

体表面温度計測 TEMP-EYEシステム

—かんたんマニュアル—



ROD
Respect on Demand

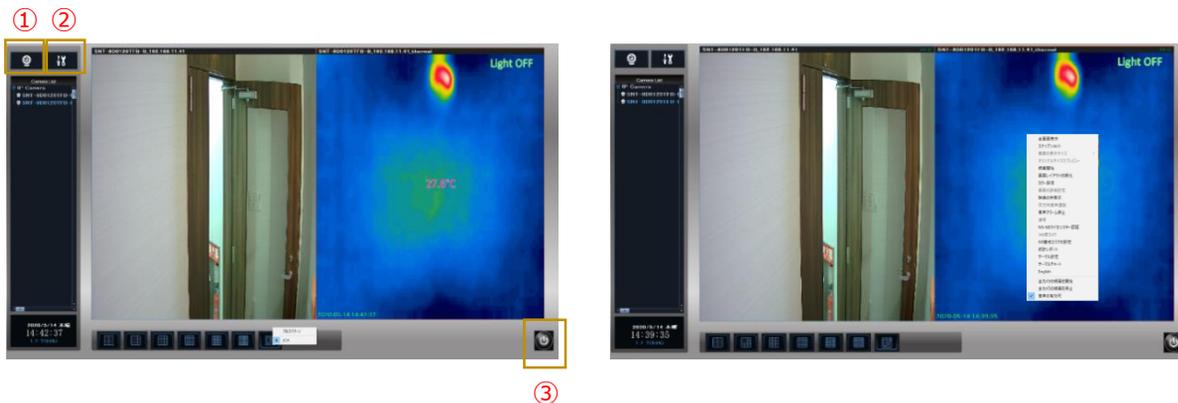
ライブ画面

基本閲覧方法

「TEMP-EYE カメラ」と「TEMP-EYE PC」を同一ネットワークに接続し、電源を入れて下さい。
「TEMP-EYE PC」が起動すると管理ソフトが自動的に起動し、ライブ画面が表示されます。
※カメラは管理ソフトに登録済みです。



基本画面



- ①再生ボタン：再生時に使用
- ②設定ボタン：設定時に使用
- ③終了ボタン：管理ソフトを終了時に使用

※PCの電源をOFFする場合は、[終了ボタン]より管理ソフトを終了させた後、Windowsのスタートメニューよりシャットダウン操作を行ってください。

- ④右クリックメニュー：主に温度表示の調整に使用

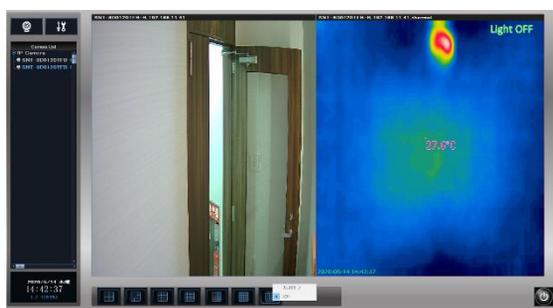
基本機能

基本使用方法

管理ソフトを起動／表示させた状態で運用してください。

指定値以上の温度が検知された場合、モニタリング画面にアラームメッセージ/アラーム音が発報されます。アラーム音を停止する場合は、【右クリックメニュー】より【音声アラーム停止】を選択してください。

※アラームメッセージは、指定値以上の温度が検知されている時以外表示されません。

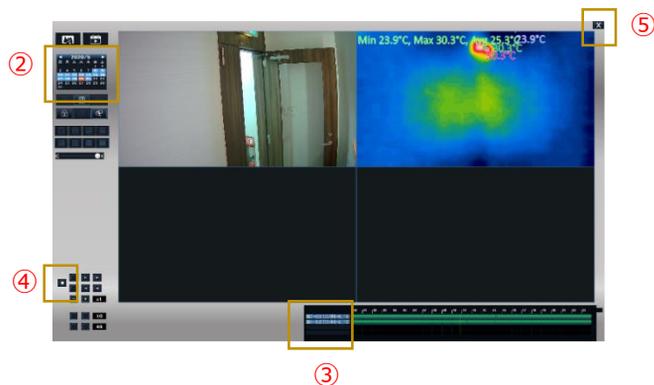
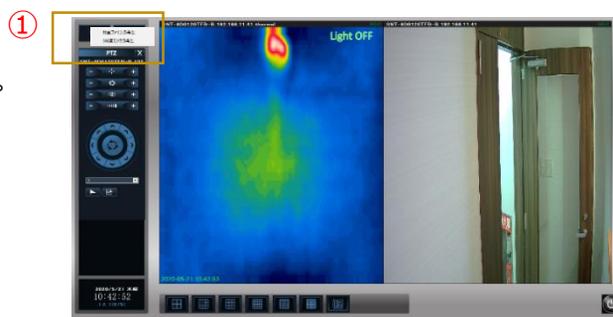


録画再生

- ① 「再生」ボタンをクリックし、「録画ファイルの再生」をクリックしてください。
- ② 「カレンダー」より、日付を選択してください。
- ③ 再生するカメラを選択してください。
- ④ 「再生」ボタンをクリックしてください。

上記手順にて、再生動作を行ってください。

- ⑤ 「×」ボタンをクリックし、再生画面を閉じてください。



設定

運用調整について

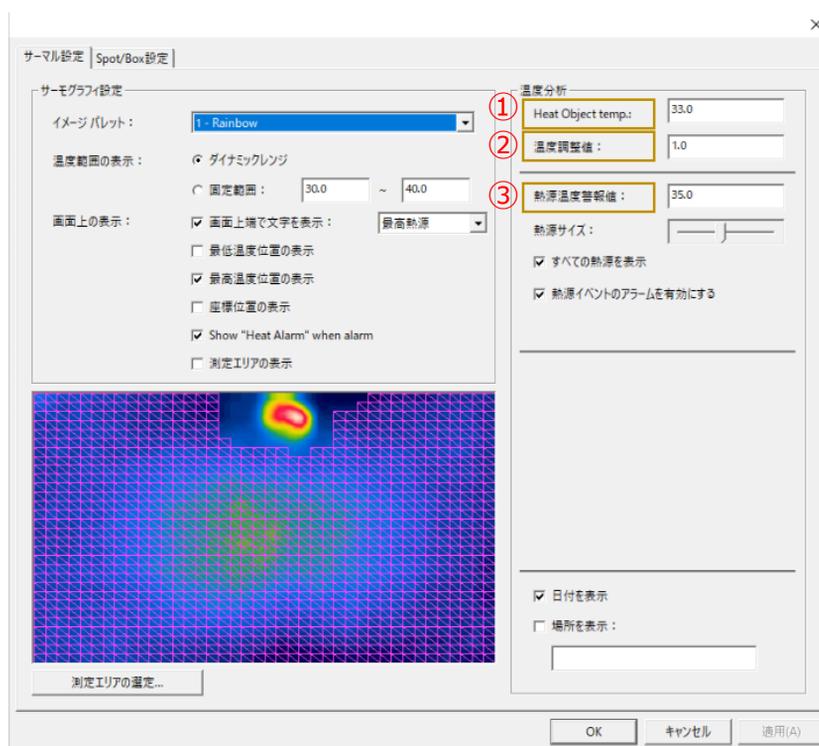
キャリブレーションボタンを使用する事で、設置環境に適した温度表示が行えます。外気温等の影響により測定温度が変動する可能性がありますので、朝/昼/夕方など、一日の間に複数回、カメラの「キャリブレーション」ボタンを押下し、調整を行ってください。自動で調整が行われますのでサーマル映像下部のイニシャル表示が消えれば、キャリブレーション完了です。

※キャリブレーションボタン
：カメラのケーブル部のスイッチ



キャリブレーション後、体温計にて体温を計測しサーマルカメラの前に立ち下記設定を行い、モニタリング画面上での温度表示に関する補正を行ってください。

- 【右クリックメニュー】より【サーマル設定】を選択し、設定画面（下画像参照）を開いてください。
- ①Heat Object temp : この値以上の温度を検知した場合、モニタリング画面に温度を表示します。
 - ②温度調整値 : モニタリング画面で表示する温度の調整を行います。+/-の指定が可能です。
 - ③熱源温度警報値 : ここで設定した値以上の温度を検知した場合、アラーム動作を行います。



Q&A こんなときには？

- ・TEMP-EYE PCの動作に違和感がある場合

→PCの再起動を行い、改善されるかご確認ください。また、PCは定期的に再起動を行ってください。

※「毎日0:05に自動で再起動を行う」設定を入れています。

- ・カメラの映像が表示されない

→PCにLANケーブルがささっているか、

HUB側のLINKランプが点滅しているかを確認してください。

カメラ前面のLEDを確認し、電源が入っているか確認してください。

カメラの電源が入っていない／入っているが映像がでない場合は、一度カメラの再起動を行ってください。



- ・体温計で計測した温度より高く／低く表示される

→カメラの「キャリブレーション」ボタンにて調整を行ってご確認ください、差がある場合は、

【右クリックメニュー】→【サーマル設定】より、温度調整値の値を調整してください。

- ・時間経過に伴い表示温度が変動する傾向にある

→環境要因の可能性がございますので、朝／昼／夕方など、

1日の間で複数回、カメラの「キャリブレーション」ボタンを押下して調整してください。

または、【右クリックメニュー】→【サーマル設定】より温度調整値の値を調整してください。

- ・複数人撮影時、温度が表示されない場合がある

→被写体が重なっていると、検知できないことがあります。

また、カメラと被写体との距離が離れている場合は、温度が低く表示されます。

【右クリックメニュー】→【サーマル設定】→【Heat Object temp】の設定より、表示温度の設定を行ってください。

備考

- ・ **TEMP-EYEシステムは、物体の温度分布を表示する装置です。医療器具ではありません。**
- ・ **TEMP-EYEシステムは、あくまでも体表面温度を可視化する装置であり、ウイルス感染者を0にすることはできません。**
- ・ **TEMP-EYEシステム設置後に感染者が発生した場合でも、弊社は一切の責任を負いません。**
- ・ カメラ設置後、10～15分程度経過後に「キャリブレーション」ボタンを押下し、調整してください。
- ・ 朝／昼／夕方など、1日の間で複数回、「キャリブレーション」ボタンを押下しての調整を推奨します。
- ・ 管理ソフトはWindowsの時刻と連動しています。
時刻がズレている場合はWindowsの時刻を調整して下さい。
- ・ **屋外設置不可です。** 屋内の安定した温度環境／無風環境に設置してください。
逆光／温度変化が激しい環境下では、温度計測値が大幅に変動する可能性がございます。
- ・ 被写体の距離がカメラから遠いほど、温度は低く表示されます。
- ・ 複数人を同時に測定する可能性がある場合は、人が重ならないようにカメラを設置してください。
- ・ 可能な限り静止した状態の被写体を計測してください。
- ・ 熱源等が干渉しないように設置してください。

初期設定値

- ・カメラ／管理ソフトのID／PASSは、以下の通りです。
【カメラ】 ID:admin PASS:9999 【管理ソフト】 ID:Admin PASS:なし
- ・IPアドレスは以下の通りです。
【カメラ】 192.168.1.101 【PC】 192.168.1.100
- ・カメラは、管理ソフトに登録済みです。
- ・PCは「毎日0:05に自動で再起動を行う」設定を入れています。
- ・アラーム時*1下記の動作を行います。
録画(プリポスト共に30秒) / スナップショット / アラーム音の発報

*1 指定値以上の温度を検知時